手紙

慶応二年二月六日　木戸孝允あて

坂本龍馬

青空文庫

此度の使者村新同行ニて参上可仕なれども、実ニ心ニ不任（まかせざる）義在之、故ハ去月廿三日夜伏水ニ一宿仕候所、不斗（はからず）も幕府より人数さし立、龍を打取るとて夜八ツ時頃二十人計寝所ニ押込ミ、皆手ごとニ鎗とり持、口々ニ上意〳〵と申候ニ付、少　論弁も致し候得ども、早も殺候勢相見へ候故、無是非彼高杉より被送候ビストールを以て打払、一人を打たをし候。何レ近間ニ候得バ、さらにあだ射不仕候得ども、玉目少く候得バ、手ををいながら引取候者四人御座候。此時初三発致し候時、ビストールを持し手を切られ候得ども浅手ニて候。其ひをニ隣家の家をたゝき破り、うしろの町ニ出候て、薩の伏水屋鋪ニ引取申候。唯今ハ其手きず養生中ニて、参上とゝのハず何卒、御仁免奉願候。何レ近　拝顔万奉謝候。謹言々。

二月六夕　　龍

木圭先生　机下

青空文庫情報

底本：「龍馬の手紙」宮地佐一郎、講談社学術文庫、講談社
2003（平成15）年12月10日第1刷発行
2008（平成20）年9月19日第7刷発行
※底本手紙の写真のキャプションに、（宮内庁　木戸家文書）とあります。
※丸括弧付きの語句は、底本編集時に付け加えられたものです。
※直筆の手紙の折り返しに合わせた改行は、省いて入力しました。
入力：Yanajin33
校正：Hanren
2010年7月28日作成
2011年6月17日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙

慶応二年二月六日　木戸孝允あて

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　坂本龍馬
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/